

やしお市議会だより



市の鳥 ハクセキレイ

平成29年 2月 FEBRUARY.2017 NO.85

主な記事

- 定例会レポート
討論、意見書、第4回定例会議案処理結果一覧表など……………2～3
- 一般質問から
「八潮駅周辺地区における通学区域の見直しについて」、「被災者台帳について」、「生活習慣病予防について」などの一般質問、定例会日程など……………4～7
- 委員会のうごき
委員会のうごき、編集後記など……………8

平成28年 第4回定例会報告号



八潮市内指定文化財シリーズ⑧

寛文9年弥陀庚申塔 (専稱寺)

八潮市指定有形文化財(建造物)

寛文9年(1669)に造塔された高さ2.28メートルの庚申塔で、阿弥陀仏を本願とする完全な一石彫りの庚申塔は極めてめずらしいものです。

住所:八潮市大字南川崎870番地

交通:東武バス南川崎バス停徒歩3分

「地域防災力の向上と災害に強い防災拠点の整備を求める意見書」を全会一致で可決

※内容は2ページに掲載

市民のうごき

平成29年(2017年)1月1日現在
前月比

人口	87,082人 (+84)
男	45,316人 (+55)
女	41,766人 (+29)
世帯	39,165世帯 (+72)

「やしお市議会だより」は、新聞折り込みでお届けしています。

なお、市役所、八潮駅、お近くの公共施設などでもお受け取りになれます。

平成28年第4回定例会(11月30日(12月19日))を開催しました。定例会では、「平成28年度八潮市一般会計補正予算(第3号)」など補正予算関係17議案、その他「八潮市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について」などの19議案、あわせて36議案を原案のとおり可決しました。また、最終日には、議員提出議案1議案の意見書を原案のとおり可決しました。

討論

今定例会では、平成28年度八潮市一般会計補正予算(第4号)について、市民と市政をつなぐ会(賛成)から討論がありました。

反対討論(市民と市政をつなぐ会)
今回の補正予算には、平成26年4月の消費税率引上の際に、住民税均等割が非課税の低所得者を対象に、税負担軽減を目的として2年半分、一人1万5千円支給する臨時福祉給付金事業(経済対策分)予算として2億6998万2千円が計上され、全額繰越明許となっている。始めに断るが、今回の事業は、自治事務であるものの、事実上地方の裁量はなく、決められたスケジュールに沿って進めなければならぬことは十分承知している。また、市内には、この一時的な給付を歓迎する方も多

いとは思わぬ。
しかし、この事業が経済対策としても、低所得者対策としても真に実効性があるかという点で、かなり疑問がある。
給付の対象者は、平成28年1月1日に八潮市内に住居登録があること、市民税非課税者、生活保護の受給者でない、の3要件にあてはまる方で、八潮市では1万5000人が対象になる。
八潮市で、市民税(均等割)非課税となる年収の上限は、給与所得者では単身者96万5千円、夫婦2人146万9千円、夫婦と子ども1人187万9千円で、公的年金等受給者のケースでは、更に高くなる。
ところで、年収200万円以下は、一般的にワーキングプアと言われるが、国税庁が今年9月に発表した2015年分の民間給与実態統計調査では、年収が200万円以下のワーキングプアは1130万人と、安倍内閣が発足後の2013年から3年連続で1100万人を超え、昨年よりも男女格差は広がり、正規労働者と非正規労働者の格差も広がっているとの報道がある。

8月11日の東京新聞には、経済対策「低所得者に1万5000円 働く貧困層に厳しすぎ?」とあり、名古屋市内に住む派遣社員で一人暮らしの男性の例が掲載されていた。
男性の年収は、税金や社会保険料が差し引かれる前の額面で約180万円。税金やアパートなどを差し引いた後の一カ月の生活費は八万円ほどしか残らない。一般的には低所得者に含まれるが、住民税非課税の壁があるため、これまでも申請書は一度も届いていない。
臨時福祉給付金は対象者を資産額では絞らないため、貯金が多い人が対象者になったり、貯金がほぼゼロの人が対象外になるという不公平なケースが生じる。要は、この臨時福祉給付金は低所得者への支給といいながら、先の男性のように実態とか

い離している場合が多々あり、不公平で、これでは国民を分断するだけだ。
国の補正予算に計上された臨時福祉給付金事業の予算総額は、3673億円。この給付金を配るために、その都度、システム改修費や膨大な人件費(すべて国民の税金)を使う。
仮に、給付金と事務費を市町村規模に応じて配分し、市町村の判断で自由に使えるようにすれば有効な使い方ができる。
以上、反対討論とする。

賛成討論(自民クラブ)
議案第103号 平成28年度八潮市一般会計補正予算(第4号)について、賛成の立場から討論いたします。
今回の補正予算を見ますと、主なものとして、歳入では、障がい児通所給付費の増加見込みに伴う国庫・県支出金の増額や経済対策分としての臨時福祉給付金の実施に伴う臨時福祉給付金の増額など、収入の見込み等を的確に捉え、ともに、時宜を得た適切な予算措置がなされていると考えます。
一方、歳出については、総務費では、寄附件数見込みの増加に伴うふるさと納税業務委託料の増額など、業務に必要な予算が措置されていると考えます。
民生費では、消費税率引き上げによる影響を緩和し、低所得者の負担を軽減する経済対策分

意見書

定例会最終日に、次の意見書を、原案のとおり可決しました。
なお、可決した意見書は、関係機関に送付しました。

地域防災力の向上と災害に強い防災拠点の整備を求める意見書

東日本大震災、熊本地震をはじめ、土砂災害、大水害等各地で想定を超える大規模な自然災害が発生し、甚大な被害が相次いでいる。本年においても、4月の熊本地震のみならず、8月以降の複数の台風により、特に北海道や東北地方を中心に、多くの人命が失われ、甚大な被害に見舞われた。また10月には鳥取でも震度6弱の地震が発生している。
迅速な復旧・復興とともに、安全・安心な国づくりを目指す防災・減災対策は喫緊の課題である。
よって政府においては、地域防災力の向上と災害に強い防災拠点の整備を図るため、下記の事項について取り組むことを強く求める。

- 1 被災者支援システムの全自治体への完備・普及や学校区単位での自主防災コミュニティの組織化や訓練の実施等地域防災力の向上を図ること
- 2 大規模水害から住民の命と暮らしを守るための自治体の枠

を超えた流域ごとのタイムラインの作成や避難行動に直結するハザードマップの作成、適切な避難勧告・指示発令のための体制構築を図ること
3 災害に強い防災拠点の整備として、スマートフォン等で家族の安否や緊急連絡を得られるようにするための公衆無線LANの設置や災害時におけるトイレ機能確保のためのマンホールトイレの整備を促進すること
4 子どもや女性、高齢者や障がい者が、避難所生活でつらい思いをすることがないように避難所の環境整備や防犯体制を強化すること
以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。
平成28年12月19日
埼玉県八潮市議会

提出先 内閣総理大臣 総務大臣 国土交通大臣 内閣府特命担当大臣(防災)
提出先 内閣総理大臣 総務大臣 国土交通大臣 内閣府特命担当大臣(防災)

用語 意見書とは
地方公共団体の公益に関する事件について、当該議会の一機関としての意思を意見にまとめたものです。
市民生活に重要な事柄であってもそれが国や県の仕事であって、市の力だけでは解決できないこともあります。このようなときには、市議会から国や県の関係機関に対して「意見書」を提出して積極的な解決を求めています。



●市長提出議案処理結果一覧表

※総文…総務文教、建水…建設水道、福環…福祉環境の略

議案番号	件名	付託委員会	議決結果	自民	公明	民政	共産	市民
議案第92号	平成28年度八潮市一般会計補正予算(第3号)	付託省略	原案可決	○	○	○	○	×
議案第93号	平成28年度八潮市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○
議案第94号	平成28年度八潮市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○
議案第95号	平成28年度稲荷伊草第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○
議案第96号	平成28年度鶴ヶ曾根・二丁目土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○
議案第97号	平成28年度大瀬古新田土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○
議案第98号	平成28年度西袋上馬場土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○
議案第99号	平成28年度八潮南部東一体型特定土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○
議案第100号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	×
議案第101号	市長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○
議案第102号	八潮市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○
議案第103号	平成28年度八潮市一般会計補正予算(第4号)	総文・建水・福環	〃	○	○	○	○	×
議案第104号	平成28年度八潮市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	福環	〃	○	○	○	○	○
議案第105号	平成28年度八潮市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	建水	〃	○	○	○	○	○
議案第106号	平成28年度鶴ヶ曾根・二丁目土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	〃	〃	○	○	○	○	○
議案第107号	平成28年度西袋上馬場土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	〃	〃	○	○	○	○	○
議案第108号	平成28年度八潮南部東一体型特定土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	〃	〃	○	○	○	○	○
議案第109号	平成28年度八潮市介護保険特別会計補正予算(第2号)	福環	〃	○	○	○	○	○
議案第110号	平成28年度八潮市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○
議案第111号	平成28年度八潮市上水道事業会計補正予算(第1号)	建水	〃	○	○	○	○	○
議案第112号	八潮市農業委員会の委員の定数を定める条例について	福環	〃	○	○	○	○	○
議案第113号	八潮市議会議員及び八潮市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例について	総文	〃	○	○	○	○	○
議案第114号	八潮市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○
議案第115号	特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○
議案第116号	八潮市教育資金貸付条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○
議案第117号	八潮市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	福環	〃	○	○	○	○	○
議案第118号	八潮市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○
議案第119号	八潮市廃棄物の処理及び再生利用に関する条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○
議案第120号	八潮市印鑑条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	×	×
議案第121号	市道路線の廃止について	建水	〃	○	○	○	○	○
議案第122号	物品購入契約の締結について	総文	〃	○	○	○	○	○
議案第123号	工事請負契約の締結について	建水	〃	○	○	○	○	○
議案第124号	八潮市立おおぜ学童保育所の指定管理者の指定について	福環	〃	○	○	○	○	○
議案第125号	人権擁護委員の推薦について	付託省略	原案同意	○	○	○	○	○
議案第126号	人権擁護委員の推薦について	〃	〃	○	○	○	○	○
議案第127号	八潮市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	〃	原案可決	○	○	○	○	○

●委員会・議員提出議案処理結果一覧表

議案番号	件名	付託委員会	議決結果	自民	公明	民政	共産	市民
議第16号議案	地域防災力の向上と災害に強い防災拠点の整備を求める意見書	付託省略	原案可決	○	○	○	○	○

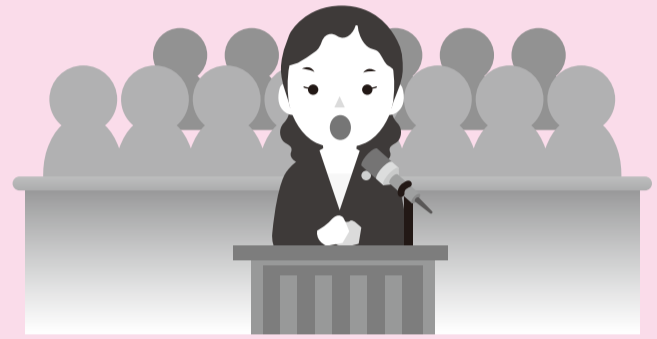
※自民…自民クラブ、公明…公明党、民政…民政クラブ、共産…日本共産党、市民…市民と市政をつなぐ会。○は賛成、×は反対。

一般質問から

平成28年第4回定例会の一般質問は、12月14日、15日、16日の3日間にわたり、15人の議員が40項目の質問事項について、市の見解を求めました。ここでは、各議員の主な質問と、それに対する市の見解を紹介いたします。

なお、詳しくは、2月下旬に更新予定のホームページをご覧ください。

※議員名の上の番号は、議席番号を示しています。



コミュニティ・スクールの推進について

Q コミュニティ・スクールは、平成16年の地方教育行政法の改正で制度化された、保護者や地域住民の方々が構成される「学校運営協議会」が設置されている学校を指しています。本市の推進の取り組みについて伺います。

A 学校運営協議会は、「校長が作成する学校運営の基本方針の承認」や「学校運営について、教育委員会または校長に意見を述べることができる」等定められています。現在、各学校では、PTAと連携した教育活動や、町会、自治会の方々

19番 武之内 清久

をはじめ、学校評議員や登下校に子供たちを見守る防犯パトロールボランティア等々の支援をいただいた取り組みなど、保護者や地域の方に支えられた教育が展開されています。子供たちの望ましい成長には、こうした保護者・地域の方々との関わりが極めて重要と言えます。こうしたことから教育委員会といたしましては、教育行政や学校教育の一層の推進のため、早期に学校運営協議会制度の導入を図られるよう準備を進めてまいりたいと考えております。

八潮駅周辺地区における通学区の見直しについて

Q 土地区画整理事業の進展に伴い、八潮駅周辺の児童生徒数は増加傾向にあり、教室数の不足が生じる可能性があります。そこで、継続的な視点に基づき、最適な小中学校の学区を検討するために、通学区区域審議会の設置について伺います。

A 八潮市立小中学校通学区区域審議会は、八潮駅周辺の人口増加が顕著であることから、平成23年度に全5回にわたる審議を行い、翌年に町会自治会連合会や関係する小中学校の保護者・地元町会などへの説明等を

5番 金子 壮一

土地区画整理事業の進展に伴い、八潮駅周辺の児童生徒数は増加傾向にあり、教室数の不足が生じる可能性があります。そこで、継続的な視点に基づき、最適な小中学校の学区を検討するために、通学区区域審議会の設置について伺います。

経て、平成25年度から新たな通学区区域に変更しました。これまで、地域の方々の交通安全の見守りや保護者の立哨指導など、様々な面でご理解ご協力を頂き、児童生徒をはじめ、保護者・地元町会等が、現在の通学路や通学区区域に、ようやく慣れてきたところです。今後も、引き続き児童生徒数の動向に注視し、PTAや保護者など、地域の皆様のご意見を伺いながら、通学区区域審議会の設置については、慎重に対応していきたいと考えています。

空家等の活用について

Q 少子高齢化の進行により空家・空き店舗が増加する傾向にあります。「八潮市まちの景観と空家等対策計画」が作られました。まちづくりの一環として、福祉施策や協働のまちづくりと連携した、空家等の活用について伺います。

A この計画の目標は、空家等の対策を総合的に推進し「市民が安全・安心して暮らせる良好な街並みづくり」です。基本方針の一つ「活用・流通対策」の基本的な考え方は、空家等をまちづくりやコミュニティ活動の資源と捉え「地域等との

2番 高波 幸雄

少子高齢化の進行により空家・空き店舗が増加する傾向にあります。「八潮市まちの景観と空家等対策計画」が作られました。まちづくりの一環として、福祉施策や協働のまちづくりと連携した、空家等の活用について伺います。

子育て支援や高齢者福祉、住民交流の場などとして、町会やNPOなどが活用する場合は、改修等を行政が支援する仕組みを検討していくことが位置づけられています。また福祉部門や協働のまちづくりの観点から関係各課との連携も必要になるものと考えています。



公用車の交通事故防止対策について

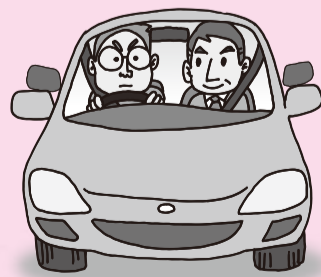
Q 市職員の皆様も公用車運転中には、交通ルールを守り安全運転心がけてくださっていることと思いますが、時折公用車関係の事故が発生しています。そこで、職員の運転技術向上の為、教習所と連携した「運転研修」実施について、伺います。

A 自動車教習所と連携した運転研修につきましては、近隣の三郷市で、公用車での事故が多発し、職員の自主研修では、効果が上がらなかったことなどを踏まえ、職員の公用車運転中の事故防止を目的とし、今

11番 前田 貞子

市職員の皆様も公用車運転中には、交通ルールを守り安全運転心がけてくださっていることと思いますが、時折公用車関係の事故が発生しています。そこで、職員の運転技術向上の為、教習所と連携した「運転研修」実施について、伺います。

年度から実施していると伺っております。本市におきましても、公用車の事故件数が多いことから、自動車教習所との連携につきまして、調査、研究をしてまいりたいと考えております。



高齢者の免許証返納について

Q 平成29年3月から、認知機能検査が義務化となり免許証を返納する方が増加すると思いますが、市の考えをお尋ねします。

A 改正道路交通法では、更新時の認知機能検査の他、認知機能が低下した時に起こしやすい18項目のいずれかの違反をした場合に臨時の認知機能検査が必要となります。そこで「認知機能が低下している恐れがある」と判断され、前回の検査よりも結果が悪くなっている場合には、実車指導など臨時高齢者講習を受け、「認知症の恐れがある」と判断された場合には、

15番 中嶋 善文

平成29年3月から、認知機能検査が義務化となり免許証を返納する方が増加すると思いますが、市の考えをお尋ねします。

臨時適性検査、若しくは医師の診断書の提出が命じられます。専門医から認知症と診断された場合、免許証の取り消し又は停止となります。高齢者の運転免許証返納に関する市の考えは、高齢運転者の増加に伴い交通事故の割合が増加するものと予測されますので、高齢運転者や家族の方に対し運転に注意していただく他、身体能力や判断能力の変化で危険だと感じた場合は、免許証の返納について、ご検討いただくよう啓発していきたいと考えております。

一般質問から

被災者台帳について

Q 被災者支援システムを導入することにより、被災者の状況を的確に把握することができません。り災証明など何度も申請を行わずに済むことができ、迅速な対応が可能になり、被災者の負担軽減が期待されています。本市の状況について、お尋ねいたします。

A 被災者支援システムは大変有効なものと考えられます。ことから、毎年10月に新潟県小千谷市において開催されている「り災証明書」の発行のための「住家の被害認定調査研究会」、また、本年9月4日に行

17番 小倉 順子

われました「平成28年度東京都・葛飾区・墨田区合同総合防災訓練」において、「住家被害認定調査」「り災証明発行システム」「生活再建支援相談窓口の設置」など、東京都独自の被災者支援システムを活用した訓練に参加するなど、被災者支援システム導入に向けて、調査研究しているところでございます。

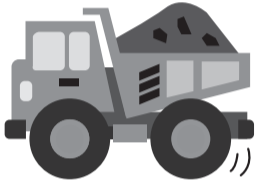


区画整理区域内にある土砂、資材置き場による住環境悪化について

Q 大瀬・古新田区画整理区域内の旧提ぎわに資材置き場があり、平成26年頃からこの敷地に土盛りをし、建築資材とダンプカー置き場として利用。平成27年秋からここに土砂を2〜3m積みようになり、その土砂の搬入搬出による騒音、振動、粉塵と同時に、夜間・早朝・祝休日に関係ない作業のため住環境が悪化。近隣住民から訴えが出されています。1年以上事態が改善されない要因について。

9番 池谷 和代

の資材置き場は埼玉県生活環境保全条例の規制対象となることから騒音、振動の規制基準等の防止対策の実施を指導してきましたが解決に至っていません。敷地境界での騒音、振動を測定し、基準値よりも高い場合は埼玉県条例に基づき指導していきます。



A この資材置き場は、近隣住民から苦情15件、関連の要望書も提出されています。こ

子育て世代包括支援センターについて

Q 母子保健法の改正により、子育てに不安や悩みを抱える保護者が、安心して子育てできるように、妊娠期から出産・子育て期まで切れ目のない支援を行う子育て世代包括支援センター（法定名は母子健康包括支援センター）の設置が法定化された。

A このセンターは、各機関との連携・情報の共有を図りながら、すべての妊婦の状況を継続的に把握し、要支援者には支援プランを作成し、早期に問題解決に当たるため、児童虐待など未然に防げるのではないかと期待されており、概ね平成32年度末ま

3番 矢澤 江美子

でに全国展開をめざすとされた。今年度末で全国251市町村（423ヶ所）が設置済みだが、本市ではいつ頃設置予定か。

A 設置にあたっては、本市の母子保健、子育て支援の実情を踏まえ、その連携の在り方や実施主体等について慎重に検討する必要があります。

県は平成31年度までに設置を求めているが、現時点では具体的な設置時期についてはお答えできません。

シテイセールスプラン策定について

Q 「市の交流人口と定住人口を増加させ、地域の活力維持はもとより、さらに活性化させる」ことを目的に計画の策定がはじまり、3月計画決定との説明がありました。「楽しく学ぶ」をテーマに掲げワークショップが行われていますが、計画の進捗状況についてお尋ねします。

10番 郡司 伶子

ワークショップでは、「自分が住みたいまちはどこなところ」をテーマにした話し合いと市の資源の洗い出しを行い、その資源について「楽しく学ぶ」をキーワードに意見交換、それらを施策として取りまとめグループ発表を行いました。

A 市内の横断的な組織により作業を行うため、市内検討委員会を、6月から6回開催し、プランの検討を行っているところ。また、市民の方々の視点と発想を反映させるためのワ

1月5日からパブリックコメントを実施し、市民の皆様から意見募集を行う予定です。3月中に「八潮市シテイセールスプラン」を決定し、ホームページ等を活用して公表する予定です。

中川河川敷農地利用について

Q 八潮市都市農業基本計画に沿った事業の一つとして、中川河川敷の未耕作地の斡旋事業が実施されています。本事業の状況、課題等についてお聞きします。

1番 鹿野 泰司

受け手3件、合計で8387平方メートルの農地について本事業を活用しています。今後につきましては、農業者の高齢化等が出し手となりうる農業者の方々が多くなる一方、借り受け手となる農業者を探すことが困難になると考えられ、本事業のメリットについて認識していただくことが重要と考え

A 本市では、二丁目・木曾根・南川崎地区の中川旧堤河川敷地区を対象に、JAさいかつを農地利用集積円滑化団体として承認し、農地の所有者から委任を受けて、その者を代理し、意欲ある農業者へ農地の貸付を行う農地所有者代理事業を実施しているところです。

これまでに農地の出し手5件、

また、JAさいかつの「TACセンター」や農業関係団体とも連携しながら事業を推進して参りたいと考えています。

入浴中の血圧変動による事故について

Q 最近、風呂場での死亡者なされました。八潮市内の入浴中における事故件数と交通事故件数との比較、市民に対する事故防止の周知について伺います。

18番 森下 純三

方法を啓発します。

A 平成28年の八潮市内の交通事故死亡者については、現在のところ3人、入浴中死亡者は5人です。

特に冬場に事故が多くなることから浴槽の温度設定を41度以下にしたり、食事直後や飲酒時の入浴を控えること、脱衣所や浴室を暖めるなど、安全な入浴



一般質問から

生活習慣病予防について

Q 市民の各種予防検診の状況についてお伺いいたします。

6番 林 雄一

A 現在、本市では、健康増進法に基づく健康増進事業として、胃がん、肺がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がんの5つのがん検診と、その他の検診として、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診、歯周疾患検診、生活保護受給者への健康診査を実施しております。検診の対象者は、子宮頸がん検診と骨粗しょう症検診は、20歳以上、その他の検診は、40歳以上の方を対象としております。

また、生活習慣病の予防は、若い頃から取り組むことが重要であることから、20歳から39歳までの市民を対象に「ヘルシーチェック健康診査」を市の独自事業として実施しております。なお、特定健康診査等は「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき各医療保険者に義務付けられており、40歳以上の国民健康保険被保険者に対し「特定健康診査」を、75歳以上の後期高齢者医療制度被保険者に対し「健康診査」をそれぞれ実施しております。

通学路について

Q 市内小・中学校通学路の危険箇所について調査されていますか。

8番 寺原 一行

A 市内小・中学校では、児童生徒が安全に登下校できるように日頃から通学路の危険箇所について、左記のような調査、点検を行っています。

また、埼玉県では、国、県、市町村、教育委員会及び警察等、関係機関が連携し、通学路の安全確保に向け、県内全市町村を対象とした5年に1回の大規模な通学路安全総点検を実施しています。

①一斉下校時、教職員が児童と一緒に下校する際の危険箇所の確認・点検
②立哨指導の保護者、学校評議員等地域の方々からの情報提供による確認・点検
③台風等の災害時におけるその後の教職員による通学路の安全点検

交通安全について

Q 通学路の交通安全に警察会の設置について

7番 篠原 亮太

A 通学路につきましては、埼玉県が概ね5年毎に通学路の安全総点検を実施し、計画的に安全対策を実施しているところがございます。通園路、通学路を学校関係者や保護者等に点検を実施していただき、指摘のあった危険箇所について警察や道路管理者などの関係機関と協議して改善等を行っております。

現在、市民を含めた委員会とは異なりますが、道路管理者、教育委員会、警察、道路占用者等で構成される埼玉県通学路安全検討委員会が設置され、必要に応じて現地調査を実施し、整備計画を策定して安全点検が行われているところであります。しかしながら、より安全な通学路のあり方について、多方面からご意見を伺うことは必要であるものと認識しております。

下水道管渠の維持管理について

Q 福岡市博多駅前の地下鉄工事で、道路が大きく陥没する事故が発生した。本市では、流域下水道の幹線管渠をはじめ、下水道の普及とともに、道路に埋設された管渠も多くあり、老朽化が進み心配です。下水道管渠が破損することで、道路の陥没や、電気やガス等の市民生活に重要な影響を与える恐れもあります。そこで、下水道管渠の維持管理並びに道路陥没などの下水道管渠の破損事故を未然に防ぐ取組についてお聞きします。

16番 豊田 吉雄

A 本市の下水道管渠は、昭和49年に工事着手して以来、平成27年度末現在、管路延長汚水管219.4キロ、雨水管12.4キロ、合計231.8キロとなっており、古い管渠は、経過年数が40年を超え、耐用年数の50年に近づいています。

市は、国が定めた維持管理の基準を踏まえ、巡視・点検・調査などを行っています。なお、流域下水道については、管理者の埼玉県では、5年に1回テレビカメラで調査し、また、腐食する恐れのある場所については、年1回の管渠清掃を実施しているということです。

その他の一般質問事項

※数字は議席番号です

平成28年第4回定例会で行われたその他の一般質問事項については、次のとおりです。

⑤市街地における水路の維持管理について⑤地域で支え合う子どもへの貧困対策について⑧八潮市路上喫煙防止条例の運用について⑧受動喫煙防止の取り組みについて⑧原爆展の開催について⑨水道施設の耐震化対策について⑨高齢ドライバーの事故防止対策について⑨地域活動支援センターの充実について⑨地域の活性化に向け、移動手段の確保について⑩2011年に起きた東北地方太平洋沖地震で八潮市に避難している小中学生について⑩「婚活」について⑩産前、産後のケアについて⑩ひとり親家庭支援について⑩「(仮称)やしお市民協働レポート」事業について⑩子ども養育支援事業について⑩ひとり親家庭の支援の拡充について⑩市政事務執行について⑩大瀬運動公園について⑩市の非常勤職員や特別職の処遇改善について⑩八潮三郷東西線について⑩八潮市小中一貫教育について⑩大型車輛の路上駐車について⑩健康づくり事業について(質問順に掲載)

会派の構成

● 自民クラブ (6人)	代表者 大 山 安 司⑭	所属議員 金 子 壮 一⑮
〃	林 雄 一⑯	〃
〃	朝 田 和 宏⑰	〃
〃	瀬 戸 知 英 子⑱	〃
〃	萩 野 清 晴⑲	〃
● 公明党 (5人)	代表者 武之内 清 久⑲	所属議員 前 田 貞 子⑲
〃	岡 部 一 正⑳	〃
〃	小 倉 順 子㉑	〃
〃	森 下 純 三㉒	〃
● 民政クラブ (5人)	代表者 中 嶋 善 文⑮	所属議員 服 部 清 二⑯
〃	篠 原 亮 太⑰	〃
〃	寺 原 一 行⑱	〃
〃	豊 田 吉 雄⑲	〃
● 日本共産党 (4人)	代表者 郡 司 伶 子⑲	所属議員 鹿 野 泰 司⑲
〃	高 波 幸 雄⑳	〃
〃	池 谷 和 代㉑	〃
● 市民と市政をつなぐ会(1人)	代表者 矢 澤 江 美 子⑳	〃

※氏名の下に数字は、議席番号です。



●平成29年第1回定例会(3月)の日程(案)●

2月27日(月)	本会議 開会、開議、会議録署名議員の指名、会期の決定、諸報告、議案の上程及び提案理由の説明など
3月7日(火)	本会議 総括質疑(議案に対する質疑)、議案の委員会付託
8日(水)	総務文教常任委員会
9日(木)	建設水道常任委員会
10日(金)	福祉環境常任委員会
13日(月)	本会議(一般質問)
14日(火)	本会議(一般質問)
16日(木)	本会議(一般質問)
17日(金)	本会議 委員会報告、質疑、討論、採決など、閉会

※この定例会日程は予定ですので、変更する場合があります。

●平成28年第4回定例会(12月)の日程●

11月30日(水)	本会議 開会、開議、会議録署名議員の指名、会期の決定、諸報告、議案の上程及び提案理由の説明など (本会議終了後) 公共施設等調査特別委員会
12月8日(木)	本会議 総括質疑(議案に対する質疑)、議案の委員会付託
9日(金)	総務文教常任委員会
12日(月)	建設水道常任委員会
13日(火)	福祉環境常任委員会
14日(水)	本会議(一般質問)
15日(木)	本会議(一般質問)
16日(金)	本会議(一般質問)
19日(月)	本会議 委員会報告、質疑、討論、採決など、閉会

議会を傍聴
しましょう

本会議及び委員会は、どなたでも傍聴することができます。定例会は年4回開かれ、次回は2月27日に開会予定となっています。傍聴は、市議会の活動にふれることのできる身近な方法ですので、ぜひ傍聴してください。

●本会議の傍聴

一般席の傍聴人の定員は42人です。傍聴を希望される方は、傍聴申込書に住所・氏名を記入し、傍聴者入口から傍聴席に入ります。定員を超えた場合、入場を一時お待ちいただくことがあります。

●委員会の傍聴

委員会を傍聴できる人数は10人までです。なお、傍聴の手続きは、本会議と同様です。

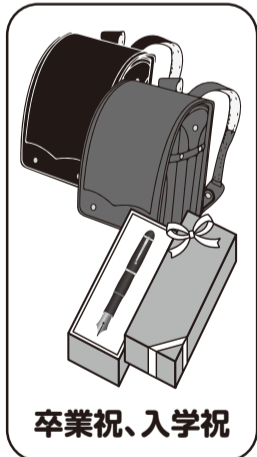
●傍聴する際の注意事項

傍聴する際は、騒ぎ立ててはいけません。傍聴規則を守りましょう。また、傍聴する方は、傍聴席において写真、ビデオ等の撮影、録音等を行うことができません。なお、携帯電話の電源はお切りください。

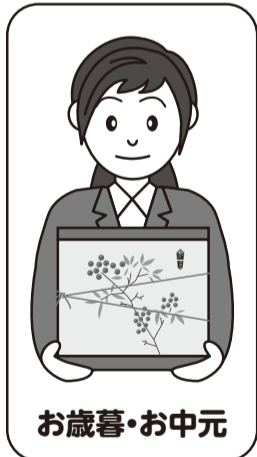
【平成28年第4回定例会の傍聴者数51名】

議員からの寄附は、罰則をもって禁止されています!!

禁止されている寄附(例) これらの行為は**全て禁止**です!



卒業祝、入学祝



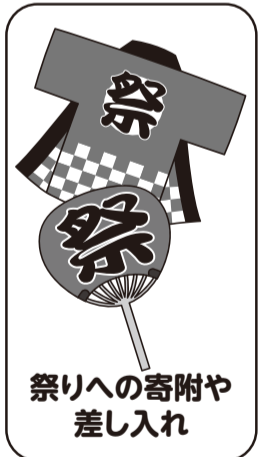
お歳暮・お中元



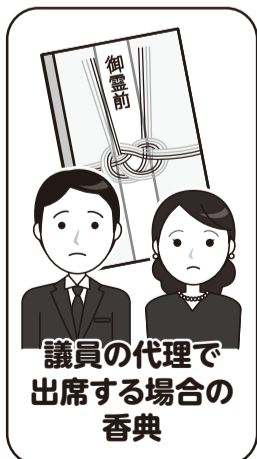
町内会の集会や旅行等の催し物への寸志や飲食物の差し入れ



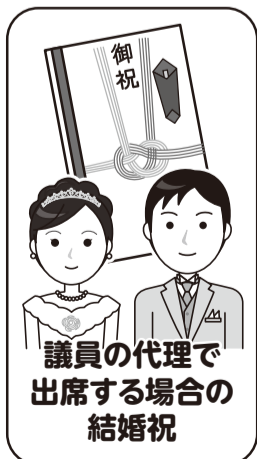
地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差し入れ



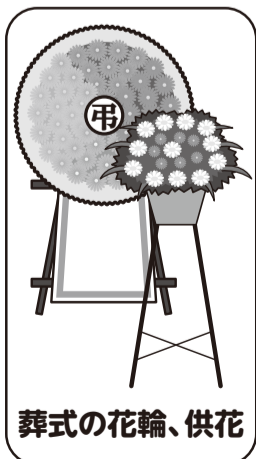
祭りへの寄附や差し入れ



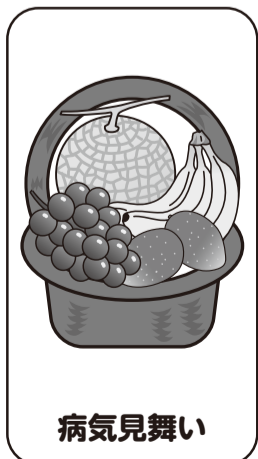
議員の代理で出席する場合の香典



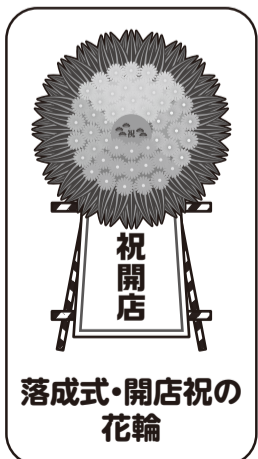
議員の代理で出席する場合の結婚祝



葬式の花輪、供花



病気見舞い



落成式・開店祝の花輪

選挙の有無に関わらず、政治家が選挙区内の人に寄附を行うことは、名義のいかんを問わず特定の場合を除いて一切禁止されています。有権者が求めてもいません。冠婚葬祭における贈答なども寄附になるので、注意してください。
「贈らない」「求めない」「受け取らない」の「三ない運動」を徹底しましょう!
なお、例外的に罰せられない行為として、議員本人が持参する結婚式のお祝い・香典があります。
市民の皆様のご理解をよろしくお願い申し上げます。

委員会のうごき

総務文教常任委員会

委員会に付託された議案については、平成28年度八潮市一般会計補正予算(第4号)の分割付託1議案その他5議案のあわせて6議案の審査を行いました。

八潮市教育資金貸付条例の一部を改正する条例については、「貸付金の返還について、中学生の場合、貸付けを受けた日の属する月の翌月から起算して1年以内となっているが、貸付限度額内で、追加で貸付けを受けた場合の返還期限はいつになるか」との質疑に対し、「それぞれ貸付けを受けた日の属する月の翌月から起算して1年以内となる」との答弁がありました。また、「同じ保護者で子どもが複数人いる場合の貸付限度額についてはどのような対応になるか」との質疑に対し、「子ども一人に対して、それぞれの貸付限度額まで貸付けを受けることができる。例えば、小学校と



中学校へ入学する子どもがいた場合、それぞれ小学生5万円まで、中学生10万円まで貸付けを受けることができる」との答弁がありました。

議案の審査結果については、6議案すべて可決すべきものと決しました。

建設水道常任委員会

委員会に付託された請願第3号「八潮市地区計画の八潮南部西地区、中央地区、東地区での建築物の敷地面積の最低限度165平方メートル規制緩和を求める請願書」の審査を行い、継続審査とすることに決定しました。

また、平成28年度八潮市一般会計補正予算(第4号)の分割付託1議案、その他の7議案のあわせて8議案の審査を行いました。

平成28年度八潮市一般会計補正予算(第4号)の公園施設改修工事費では、「西袋児童遊園の樹木、遊具などは処分するか。それとも再利用するのか」との質疑に対し、「遊具については経過年数を見ると、ブランコは40年、すべり台は10年以上経っている。また、健康遊具は平成24年度に設置しており、移設可能だが、その他の遊具等は老朽化しているため撤去処分し、樹木は移植ができないため除去処分する」との答弁がありました。

次に、公園等整備事業の(仮称)大曾根地区公園整備実施設計業務委託料では、「遊具の設



置をするのに実施設計が必要であるのか。また、専門的知識が必要であるのか、職員でできないのか」との質疑に対し、「職員は通常の維持管理等の業務で時間を要することから対応は難しい。また、今回の設計委託は、地元の地域住民から意見を取り入れるワークショップの資料作成や現況の土地をどのくらい造成したらよいかなどの数量算出及び設計図面の作成等をするため委託している」との答弁がありました。

議案の審査結果については、8議案すべて可決すべきものと決しました。

福祉環境常任委員会

委員会に付託された議案については、平成28年度八潮市一般会計補正予算(第4号)の分割付託1議案、その他9議案のあわせて10議案の審査を行いました。

八潮市印鑑条例の一部を改正する条例については、「マイ

ナンバーカードを利用して、コンビニで証明書の交付を可能にするの改正ですが、そもそもマイナンバーについては、情報漏えいや、なりすましなど大きな危険性が指摘されています。そういう中で、いち早く用途を拡大することは、危険性を拡大することです。マイナンバー制度の廃止を求める立場から条例改正に、反対します。」との発言がありました。

議案の審査結果については、10議案すべて可決すべきものと決しました。



特別委員会関係

公共施設等調査特別委員会

11月30日、施設再編計画の基本方針、庁舎耐震化方針について、執行部より説明を受け、質疑を行いました。

陳情・要望

■「空家等対策の推進に関する特別措置法第7条が定める協議会の構成員への公益社団法人埼玉県宅地建物取引業協会会員の登用並びに空家・空地の利活用等に関する件」などに関する陳情書

陳情者住所 草加市稲荷3-18

陳情者 埼玉東地区 地区長 榎本隆雄

■地球を守る社会体制創りの為の陳情書

陳情者住所 横浜市中区本郷町3-287

陳情者 荒木 實

■旧潮止揚水機場保存の要望書

陳情者 荒木 實

■議案第125号 人権擁護委員の推薦について

3月31日をもって任期満了となる人権擁護委員に、荒船まさ子氏(あらふね まさこ、大字南後谷648番地2)の推薦について同意しました。

■議案第126号 人権擁護委員の推薦について

3月31日をもって任期満了となる人権擁護委員に、恩田 誠氏(おんだ まこと、大字二丁目160番地グリーンパーク第6八潮507号室)の推薦について同意しました。

議案

要望者 産業考古学会 会長 伊東 孝

■議案第125号 人権擁護委員の推薦について

3月31日をもって任期満了となる人権擁護委員に、荒船まさ子氏(あらふね まさこ、大字南後谷648番地2)の推薦について同意しました。

■議案第126号 人権擁護委員の推薦について

3月31日をもって任期満了となる人権擁護委員に、恩田 誠氏(おんだ まこと、大字二丁目160番地グリーンパーク第6八潮507号室)の推薦について同意しました。

編集後記

議会報編集委員会から

第11回全国市議会議長会研究フォーラムが10月19日・20日の2日間、静岡市で開催されました。

パネルディスカッションでは、山梨学院大学大学院研究科長の江藤教授が「コーディネーター」となり、「監視権の活用による議会改革」のテーマで、「従

来から議会には権限があったにも関わらず、なかなか行使できなかったが、従来とは違う議会運営、権限のあり方をもう一步進めるべき」「住民福祉の向上に監視機能や政策提言機能をどう生かしていくか考えていくべき」といった問題提起をして議論を深めたよかったです。

本市も八潮駅の開業と共に人口も増加しています。他県、他市より移り来られた方々が増えると共に、また、ずっと住み続ける街として、市民ニーズも多様になっています。

より良い住民福祉の向上に向けて、市民ニーズをどのように反映させていくのか、しっかりと取り組まなければならぬと感じています。

(小倉順子)

